

### シンポジウム

# これらからの放送をどうするか ～NHK 文書開示等請求訴訟の成果と課題～

報告者

パネリスト



**長井 暁氏**

ジャーナリスト・NHK 文書開示等  
請求訴訟原告団事務局長

**杉浦ひとみ氏**

弁護士・NHK 文書開示等請求訴訟  
弁護団

**永田浩三氏**

武蔵大学社会学部教授・元 NHK  
「クローズアップ現代」編責

**砂川浩慶氏**

兼司会・立教大学社会学部長  
・メディア社会学科教授

**日時** 2025年3月22日(土・放送記念日) 14:30～17:00 (14:00 開場)

**会場** 立教大学池袋キャンパス 10号館 X305 教室

● ネット配信 YouTube でライブ配信します

アドレス <https://youtube.com/live/iUjmEKYRV6w?feature=share>



参加費  
無料

昨年 12 月 17 日に、東京高裁で実質的に原告勝訴とも言える内容で和解した NHK 文書開示等請求訴訟。この訴訟は、かんぽ生命保険の不正販売問題の報道を巡り、NHK 経営委員会が 2018 年 10 月に会長を厳重注意した問題で、市民が NHK と森下俊三・前経営委員長を相手取り、非公開とされた経営委員会の議事録の開示などを求めたものだった。

シンポジウムでは原告団事務局長の長井暁氏が事件と訴訟の経緯を報告し、弁護団の杉浦ひとみ弁護士、武蔵大学社会学部教授の永田浩三氏、立教大学社会学部長の砂川浩慶氏が訴訟の意義を解説する。そして、放送 100 年を迎えた今、フジテレビ問題など放送界が抱える問題についても話し合い、放送のこれからについて考える。

〈主催〉NHK とメディアの今を考える会 / 立教大学社会学部メディア社会学科・砂川ゼミ

(問い合わせ先) 小滝一志 090-8056-4161 / 長井暁 090-4050-5019

〈共催〉NHK 文書開示等請求訴訟原告団 / 市民社会フォーラム / あけび書房

『NHK「かんぽ不正」報道への介入・隠蔽を許さない～裁判勝利の報告～』出版記念

シンポジウム

これらからの放送をどうするか  
～NHK 文書開示等請求訴訟の成果と課題～

〈報告者プロフィール〉

**長井 暁** ● ジャーナリスト。NHK 文書開示請求訴訟原告団事務局長。NHK で NHK スペシャル・ETV 特集などの番組を制作。2005 年、ETV2001「戦争をどう裁くか」の政治圧力による改変を告発。著書に『張学良・昭和史最後の証言』『NHK は誰のものか』など。

〈パネリストプロフィール〉

**杉浦ひとみ** ● 弁護士。NHK 文書開示請求訴訟弁護団。日弁連人権擁護委員会、子どもの委員会などの委員。東京大空襲訴訟、安保法制違憲訴訟、原発事故による子どもの甲状腺がん裁判などにかかわる。平和を求め軍拡を許さない女たちの会所属。

**永田浩三** ● 武蔵大学社会学部教授。NHK でドキュメンタリー・教養番組を制作。著書に『ヒロシマを伝える』『ベン・シャーンを追いかけて』『原爆と俳句』『NHK と政治権力』など。映画『命かじり』『闇に消されてなるものか』の監督。高木仁三郎市民科学基金理事。

**砂川浩慶** ● 立教大学社会学部長・メディア社会学科教授。研究テーマは、放送を中心とするメディア産業、メディア政策・法制度、ジャーナリズム論、コンテンツ流通など。著書に『安倍官邸とテレビ』『放送法を読みとく』など。

〈会場・立教大学へのアクセス〉

JR 池袋駅西口より大学正門まで徒歩約 7 分

地下鉄東京メトロ

丸ノ内線 / 有楽町線 / 副都心線 池袋駅西口より

大学正門まで徒歩約 7 分

有楽町線 / 副都心線 要町駅 6 番出口より

大学正門まで徒歩約 6 分

西武鉄道 西武池袋線池袋駅西口より

大学正門まで徒歩約 7 分

西武池袋線椎名町駅北口より

マキム門まで徒歩約 12 分



立教大学池袋キャンパス  
10号館 X305 教室